

とりうみ候補必勝で安倍内閣・自公政権を地方から包囲しよう！！

—日本共産党浦和区演説会開かれる—

3月12日(木)16時30分より教育会館で共産党演説会が開かれました。会場には130人以上の参加者が詰めかけました。「うたごえ」のオープニングで始まり、池田充宏さんの歌のリードと池田達生さんのアコーディオン伴奏で会場は一気に活気ある雰囲気になりました。橋本さやかさんのなめらかな進行で、次々に各分野代表の熱い必勝スピーチでムードも最高潮に達し、とりうみ敏行候補の必勝の決意とどうしてもやりたい政策が語られました。そして最後に大門みきし参院議員には、現在の国政の状況と統一地方選の争点についてユーモアも交えてわかりやすく解説していただきました。その模様を以下紹介します。

今回統一地方選の争点は国政の課題と重なっている！！

大門みきし参院議員



大門みきし参院議員ととりうみ敏行候補

今回統一地方選挙はどういう政治情勢の中で行われるか

まず今回地方選は戦後もっとも危険な安倍内閣の暴走の真っ只中で行われるということです。皆さんの力で私が参議院議員になって14年、この間に安倍さ

んの2度目の登場を入れてのべ8人首相が変わりましたが、こんな人は今までにいません。自分の任期中、ある程度高い支持率のうちに一気に憲法9条まで改悪をしようと執念を燃やしています。しかし側近の話を聞くと、そんな安倍さんも常に支持率を気にしあせているということです。景気が低迷すると支持率が下がり、安倍おろしが始まる可能性があるからです。

野党はどうか。民主党は、依然として明確な対決軸を示すことができないでいます。安倍さんに、民主党政権の時はどうだったかと言われると、しぼんでしまって論戦で負けてしまっている。ほとんどの政党が作っては消えてしまいましたが、一定の数で残っている維新の党は、政治的に極右の傾向が強い大阪維新の会と経済方針が新自由主義のみんなの党の一部がまじった、ある意味で



うたごえをリードする池田コンビ



自民党より右傾化した党で、やはり危険な党だと思っています。

そうした力関係の中ですから、まともな国会論戦では自共対決にならざるをえません。“自共対決”という言葉は、いまや挨拶代わりに自民党が使っている位です。私たちはそうした戦後もっとも危険な安倍内閣の狙いを見抜いて、地方からNOを示し、安倍内閣、自公政権を包囲していく必要があります。そういう選挙であることが今回の特徴です。

今回統一地方選挙の争点は何か

今回、国政と地方選の課題が重なっている選挙はありません。国政での政党選択が、そのまま地方選での政党選択に結びつく。そういう視点で、周囲の方にも問題提起していったいいと思います。

何といっても戦争する国づくりでいいのか、という争点がいま最も大事な時です。

安倍さんは、秘密保護法、武器輸出、集団的自衛権、教育などあらゆる分野で国民を国家に従わせようとしている。これでは、国民の自由な意識は委縮してしまいます。経済活動も委縮してしまうでしょう。これは時代に逆行しています。

次に原発再稼働でいいのか、というのも大きな争点です。これは、海外に原発を輸出するにあたって、国内でストップしては勝てないという経済界からの要望によるものです。しかしドイツのように、政治判断で国論を転換させることは可能なのです。

そして医療、介護の大改革路線がこれでいいのか、というのは最も身近な争点です。これも国政、地方一体化した課題です。厚労省は、社会保障対象年齢を70才さらには75才に引き上げようと検討している。しかも、国政で切り捨てた部分は地方自治体に押し付

けようとしています。

共産党の議員はその地域の宝です

共産党の議員はその地域の宝だと思います。他の政党は具体的な政策をあまり持っていません。その点、共産党の地方議員はどここの地域でも一生懸命勉強して詳しいです。とりうみさんは私も昔からよく知っている大変誠実で熱い心を持った政治家です。浦和区の宝です。その点を是非語っていただいて大いに支持を広げていって下さ。宜しくお願い申し上げます

「過去の歴史」をくり返さないために

野々垣 務 後援会長

先日、ドイツの首相メルケルさんが来日して安倍首相と対談しましたが、さすがだと感心しました。ドイツは自ら過去の歴史を反省し、フランスやイギリスにも謝罪をして今日信頼関係を取り戻していると語っていました。

安倍首相は「積極的平和主義」というまやかしの言葉を使って国民をだまそうとしています。ヒトラーの手法と同じです。気がついたら私も捕まった、その時はもう遅かったというニーメラー牧師の無念の言葉を思い出します。ファシズムはそよ風のように笑顔でのびよってきます。権力者の言葉を注意深く見抜いてその狙いを阻止していかなければなりません。

後援会ニュース「うらわ宿」を浦和区のすみずみにまで広げて草の根から平和を築く力にしていきたい。鳥海さんにその先頭に立ってがんばってもらいたい。



やっぱり共産党市会議員がいないと景気も良くならない！！

石井生花店社長（元浦和市共産党後援会長）

久しぶりにいてもたってもいられず、出てきました。埼玉スタジアムや新都心アリーナで花を売っている



が、同業者やお客さんに聞いても景気が悪いと言う。どうしてだと聞くと、消費税も上がっているし無駄な金

を使わないんだと言う。それでは駄目。アベノミクスの悪い点はみんなでお金を使おうというムードになっていないことだ。かつて、埼玉の共産党国会議員や、県会、市会の議員が中心になって、沖縄の生花を日本中に流通させたように、共産党の議員が増えればいい知恵を出して景気を良くすることができます。とりうみさんを当選させて是非そうして貰いたい。昔、「15の春は泣かせない」というスローガンで高校を作るのに頑張ったことを思い出したが、今度は文教都市にふさわしく「赤ちゃんを守る共産党、子育てをきちんとやる共産党」といったスローガンでみんな頑張らしましょう。

今回は何としても後継者のとりうみさんを復帰させて下さい！！
福祉ネットワークさくら会長
小川志津子さん（元浦和市議員）



私は、5期20年市会議員をつとめ、とりうみさんにバトンタッチしてから、自立型の高齢者共同生活施設「グループ

ハウスさくら」を起ち上げて、旧厚労省の「高齢者グループリビング支援モデル事業」の第1号に認定され、現在も幅広く福祉介護事業に取り組んでいます。最近の政府の福祉切り捨て政策には本当に腹が立ちカッカしています。とりうみさんは私の後継者として引き継いでもらいましたが、今回は本当に悔しい思い

をしました。今度こそは何が何でもとりうみさんには市議会に復帰してもらい、福祉政策を引っ張って行ってくれないと困ります。私も大きな声でどこにでも応援に行きますので、皆さんもどうかもっともってご支援の輪を広げて下さい。

同じ年のとりうみさんには特に当選して欲しい！！
野沢さん さいたま土建南支部支部長（塗装業）



500名の組合員、家族を入れると900人のさいたま土建南支部では、予定候補者に7項目の公開質問状

を出しました。その中の一つに公契約条例成立に賛同するかどうかという項目があります。これが成立すれば最低賃金の引き上げや、契約条項が守られ、景気も上向くことと思います。とりうみさんは、公契約条例成立をライフワークとしていると聞いてますが、果たして他の候補はどうか、見極めたいと思います。ともに頑張らしましょう。



木下さんの「とりうみコール」で氣勢を上げる参加者

とりうみコール！ オー！
とべとべとりうみ とりうみ敏行
増税反対 とりうみ敏行
農業守る とりうみ敏行
国保引下げ とりうみ敏行
保育所増やす とりうみ敏行
さよなら原発 とりうみ敏行
戦争反対 とりうみ敏行
生活守る とりうみ敏行
共産党の とりうみ敏行
とべとべとりうみ とりうみ敏行

オー！

あなたの力を お貸してください

選対本部長：射田英雄



勝利のためにできることならどんなことでも結構です。ぜひお一人お一人の力をお貸し下さい。

たとえば・・・。

- ① 知人・友人・ご近所へ支持をうったえて下さい。
- ② ビラ折り・ビラ配布をして下さい。
- ③ 宣伝カーの運転をして下さい。
- ④ 宣伝カーに乗ってアナウンスをして下さい。
- ⑤ とりうみ候補と一緒に駅頭で宣伝して下さい。
- ⑥ 選挙募金に協力して下さい。
- ⑦ 「しんぶん赤旗」を購読して下さい。
- ⑧ 日本共産党に入党して下さい。

などなど。

下記のとおりとりうみ敏行後援会事務所にお問い合わせください。ご連絡をお待ちしています。

TEL
048-833-4515



【編集後記】
広辞苑から『守銭奴』とは金銭の欲の強い人間。金を貯めるばかりで遣おうとしないけちのこと。『吝嗇家』も同じ▼企業において総資産にあたるのが内部留保で、利益剰余金と言われ、その額は貯めに貯め込んで三二八兆円にもなるとか。このうち大企業が一七〇兆円。デフレ経済の元凶はこの内部留保の増加ではないか▼守銭奴的経営は非正規社員のまま、いつまでも継続雇用したり、賃金アップを抑制したりして、経済の回復を阻止してきた。将来に富を生む労働者に対して、使われては来なかった▼この貯め込む守銭奴性格はさいたま市の財政が類似して、貯め込んだ基金は六六二億円とか。市の財政を予算及び費消するにあたって、総て正確に期することには至難の業だ▼大型開発は桁違いの予算、これを削って、福祉・医療・教育に組み替えて欲しいものだ。福祉・医療・教育に生きたお金を使い、『さいたま市に住んでよかった!』と思えるさいたま市であって欲しいものだ。(幹)

《狂歌》

ぬけぬけと
知らなかったと
白を切る
罪への意識
かけらさえなし

(岸町・佐久間純)

補助金を受けた相手と知らずんば
献金貰い咎め無しとは

政治の隔たり

切れ目のない対応

―戦争支援恒久法

切れ目のない苦勞

―庶民の暮らし

(東口・さぶ老)

うらわ
だいこ

《川柳》

献金も助成金も欲しいと泣く子かな
補助金と献金だけは好循環
路チューばれ駆け込み寺に入院し
戦争法鶴が出来レースの馬に乗り

(東口・さぶ老)

安倍総理ウソもつきますヤジリます
返金をすればすむのか疑惑相
結局は自民になびく公明党

(岸町・だん吉)

★4月3日(金) とりうみ敏行出陣式

北浦和駅西口 午前10:30~

★4月3日(金)「日本共産党街頭演説会」

浦和駅西口 午後5:30~

弁士 塩川哲也衆院議員

★4月5日(日)「日本共産党街頭演説会」

大宮駅西口 午後5:30~

弁士 山下芳生参院議員